



# 5月の園だより

2018. 5. 1  
認定こども園ポートピア

新緑がまぶしい爽やかな季節を迎えました。

園庭では子ども達が活動を始めた虫たちを求めてプランターを動かしては歓声を上げています。新入園児も入園から一か月が経ち、朝の離れ際は泣くものの気持ちの切り替えができるようになってきました。少しずつ担任が甘えられる存在になり保育室が安心して過ごせる居場所になりつつあるようで嬉しく思っています。大型連休明けは大人も子どもも新年度からの「頑張り疲れ」が出る頃ですので休日はゆっくりと体を休め健康管理に努めてください。 園長 中 恵津子

## 5月26日(土)は「げんきっこフェスタ」です！

子ども達は練習を重ね「お家の人に見てもらおう！」と意気込んでいます。



当日はお仕事の段取りを付けていただき子ども達を励ましてあげてくださいね。

～年間行事をマイスケジュールに書き込んで忘れないようにしましょう！～

一年間に行う行事については「年間行事予定」をお渡ししていますので、保護者参加の行事はカレンダーやスケジュール帳に明記していただき行事当日はお仕事の都合をつけるなどご配慮ください。毎月の園だよりでも記載しています。事前に掲示板でもお知らせをしていますが「知らなかった」と言われることがあります。目を通していただかなければ、お知らせの意味がありませんので必ず園だよりや掲示板は見るようにしてください。



### 5月の行事

- 9日(水) 身体計測(花グループ)
- 10日(木) 弁当日  
身体計測(0.1歳)
- 11日(金) 身体計測(虫グループ)
- 15日(火) げんきっこフェスタリハーサル
- 17日(木) 誕生会
- 18日(金) 神戸芸術センターイベント参加(5歳)
- 22日(火) 神戸女子大クッキング(ぞう)
- 23日(水) 神戸女子大クッキング(きりん)
- 26日(土) げんきっこフェスタ**
- 29日(火) 歯科健康教育(3~5歳)
- 31日(木) 避難訓練



### 親子まつり日程変更

10月21日(土) → **10月27日(土)**

**\*フェスタリハーサル 開始時間\***

**15日(火) 2~5歳**

**9時半登園完了 10時開始**

雨天の場合は翌日行います。

実習生受入 看護学校

5月 7日(月) ~ 10日(木)

5月 15日(火) ~ 18日(金)

5月 29日(火) ~ 6月 1日(金)

交流会 神戸女子短期大学

5月 30日 9:30 ~ 10:30



## 今月のねらい

### 0 歳児

養護：一人一人の生理的要求を満たし、健康で安全に過ごせるようにする。  
 ：一人一人の生活リズムを把握しながら、無理なく環境に慣れるようにする。  
 教育：保育者と一緒に体を動かしたり、触れ合い遊びを楽しんだりする。  
 ：外気に触れ、気持ちよく過ごす。  
 生活：自分のリズムで安心して一定時間眠る。

### 異年齢グループ(2 歳児～5 歳児)

養護：一人一人の子どもの気持ちを丁寧に受け止めていき、安心して過ごせるようにする。  
 教育：保育者と一緒に身のまわりのことをしようとする。  
 ：運動遊びを通して身体を十分に動かして遊ぶ楽しさを感じる。



### 1 歳児

養護：不安な気持ちや甘えを受け止め、安心して園生活が送れるようにする。  
 ：子どもの体調を把握し、健康に過ごせるようにする。  
 教育：保育者や友達と一緒に触れ合ったり、身体を動かしたりすることを楽しむ。  
 ：草花や生き物に触れ、自然に親しむ。  
 生活：嫌がらずにオムツを替えてもらったり、保育者に手伝ってもらったりしながら、ズボンの上げ下ろしをしようとする。

### 3 歳児

教育：好きな遊びを見つけて楽しむ。  
 ：友達と身体を動かすことを楽しむ。  
 生活：生活の流れが分かり、身の回りのことを保育者と一緒に行う。

### 4 歳児

教育：戸外で身体を十分に動かして遊ぶ楽しさを味わう。  
 ：友達と思いを出し合い、自分達で遊びを進めていこうとする。  
 生活：新しい生活の流れが分かり、見通しを持って過ごす。

### 2 歳児

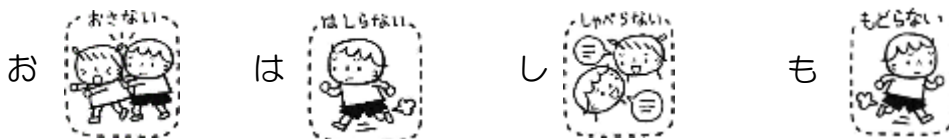
養護：一人一人の気持ちを十分に受け止め、安心して過ごせるようにする。  
 ：体調の変化に留意しながら、元気に過ごせるようにする。  
 教育：保育者や友達と一緒に体を動かすことを楽しむ。  
 ：身近な自然に触れて遊ぶことを喜ぶ。  
 生活：便器で座り、安心して排泄する。

### 5 歳児

教育：運動遊びや集団遊びなど、戸外で体を思い切り動かして遊ぶことを楽しむ。  
 ：自分の思いを伝えたり、友達の考えを聞いたりしながら、自分たちで遊びを進める。  
 生活：身の回りの事を自分から進んで丁寧にやる。



4月の避難訓練は2～5歳の子どもたちがホールに集まって、「地震や火事が起きた時はどうしたらいいか？」を『おはしも』の合言葉を言い合いながら、考えました。



実際に非常ベルを鳴らしてみるとあまりの音量にあわてる子どもたちでしたが「これは大事な音なんだ」という事が伝わったと思います。

防災頭巾をかぶる時、初めてかぶる子ども達は向きが反対だったりしましたが、となりのお兄さん、お姉さんに直してもらって上手にかぶる事が出来ました。

園では、いざという時にあわてないために地震や火災だけでなく不審者侵入、津波などの訓練をこれからも毎月、続けていきます。

そこでお願いです。東南海地震発生も確実と言われていますので、ぜひご家庭でも

こんな時は「どうしたらいいのかな？」という話をしてみてください。

子どもたちなりに防災について興味を持ったり、いろいろな事を考えたり、感じる機会になると思います。また登降園時に訓練を行っていただけましたらぜひ時間の許す限り一緒に参加していただければと思います。

(文責 小泉)